

群馬の畜産 みんなの情報室

発行：公益社団法人 群馬県畜産協会

〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 3階 / TEL：027-220-2371（代） FAX：027-220-2372

ホームページ：<http://www.chikusankyokai.or.jp>

1page	理事会の開催 (平成31年度事業計画、収支予算)	8page	死亡牛のBSE検査対象月例の変更について
7page	馬飼養衛生管理技術地方講習会を開催しました	9page	肉用牛合同研修会を開催しました
		10page	価格安定事業の状況
		11page	南関東4競馬場開催日程

理事会が開催されました

平成31年3月18日(月)群馬県JAビルにおいて、本会理事会が開催され、平成31年度事業計画等について協議されました。

決議事項、報告事項は次のとおりです。

【決議事項】

第1号議案 平成31年度事業計画及び収支予算の承認について

第2号議案 労働基準法の改正に伴う職員就業規則及び期間契約職員就業規則の一部改正について

【報告事項】

(1) 職務執行状況について

(2) 牛マルキン制度に係る補てん金単価の地域算定実施について

平成31年度事業計画

1. 基本方針

昨年12月30日に我が国を含む11か国による環太平洋経済連携協定(TPP)が発効となり、続いて本年2月1日には我が国とEU間での経済連携協定(EPA)が発効しました。これらに対応して国内での経営支援対策、価格安定対策も新たな制度のもとで実施されているところですが、本年に入りTPP参加国からの牛肉の輸入量が1～2月の前年同期比で約1.3倍に急増するなど、国内市場への海外輸入畜産物の増加懸念が現実となっています。

加えて昨年9月、国内で26年ぶりとなる豚コレラの発生が確認されるなど、周辺国からの海外悪性伝染病の侵入リスクは高まっていることから、これまで以上に畜産農家、行政、関係団体等が一体となった飼養衛生管理の徹底による防疫体制の強化が必要となっています。

これらの状況を踏まえ、当協会としては、本年度も畜産農家、関係機関、団体との連携を密に取りながら、引き続き安全で良質な畜産物を消費者に提供する畜産業の使命を確固たるものに導くこととします。

また、今後の国際化にも対応する畜産経営を確立するため、国、県、中央団体等の実施する補助事業、助成事業、受託事業等を積極的に活用するとともに、各種ニーズに応えるための自主事業を実施する等により畜産農家を強力に支援します。

さらに、畜産物の安全安心を確保するため、家畜や農場の衛生対策および家畜の生産性向上対策、畜産への理解醸成など幅広い事業に取り組むこととします。

また、これまでに継続してきた事務の合理化や経費抑制についても実施します。

なお、本計画にない新規取り組みについては、本会の事業目的に合致するものや、社会的情勢の変化などにより喫緊の対応が求められる場合については、事業計画に支障のない範囲において取り組むこととします。

2. 事業計画

【公益事業1】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

肉用牛肥育経営への子牛の安定供給を進め、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、当協会と補給金の交付契約を締結した肉用牛繁殖経営者に対し、子牛の販売価格が国の定める基準価格を下回った場合に、その差額を補給金として交付します。

実施予定事業：肉用子牛生産者補給金制度 1事業

事業名	種別	事業内容
肉用子牛生産者補給金制度	補助	販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合に差額の全額を、また平均売買価格が合理化目標価格を下回った場合、差額の9/10を補給金として交付する。 肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施する。

イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

肉用牛肥育経営の安定を図ることにより、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、肥育牛補てん金交付契約を締結した登録生産者に対し、独立行政法人農畜産業振興機構の調査により算出される肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が、同じく算出される標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付します。また同制度等の事務推進を行います。

昨年度まで実施していた肉用牛肥育経営安定特別対策事業については無事戻しを行います。

実施予定事業：肉用牛肥育経営安定特別対策事業ほか 計3事業

事業名	種別	事業内容
肉用牛肥育経営安定特別対策事業	補助	肉用牛肥育経営の契約者等への積立金無事戻しを行う。
肉用牛肥育経営安定交付金制度	受託	肉用肥育牛経営の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付する。
価格安定推進支援事業	自主	肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度について、円滑な運営を行うための支援を行う。

ウ 養豚経営の安定に関する支援

養豚経営の安定を図ることにより、国産豚肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、制度に登録した登録生産者に対し、独立行政法人農畜産業振興機構の調査により算出される肉豚1頭当たりの標準的販売価格が、同じく算出される標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付する制度を推進します。

なお、生産者と農畜産業振興機構との交付金の拠出割合は1:3となりました。(前事業は1:1)

実施予定事業：肉豚経営安定交付金制度 計2事業

事業名	種別	事業内容
肉豚経営安定交付金制度	受託	農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度に係る事業説明会の開催、及び事業関係者からの照会対応・連絡調整等の事務を実施する。
肉豚経営安定交付金制度推進事業(生産者事務受託)	自主	肉豚経営安定交付金制度登録生産者からの委託により、書類の作成支援や農畜産業振興機構からの照会、問い合わせ対応等の事務を実施する。

(2) 畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

畜産経営の高度化に必要な情報の提供や経営分析による指導、個人・法人等の多様なニーズに対応した経営指導を行います。また、既往負債の長期・低利な資金への借り換え計画作成とその計画達成のための指導、資金借入を希望する畜産経営体の経営ビジョンや経営計画作成、収益性・生産性を向上するための機械導入、畜産女性経営者の育成について支援するとともに、生産物の品質向上、生産情報管理・分析について指導します。さらに、畜産経営者の経営実績の収集、経営指導活動の成果を把握するための調査、優れた畜産経営者や畜産振興に貢献している団体等の調査を行い、その結果の周知・普及を図ります。

実施予定事業：地域畜産支援指導等体制強化事業ほか 計20事業

事業名	種別	事業内容
地域畜産支援指導等体制強化事業	補助	畜産経営の高度化に必要な情報の提供や多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者への畜産への理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産を振興するための活動を実施する。

事業名	種別	事業内容
畜産経営流通対策事業(経営指導推進)	補助	畜産農家に対する経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成指導、畜産経営の高度化に必要な情報の提供等による経営支援を実施する。
畜産特別資金等推進指導事業	補助	畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施する。
畜産女性経営者の育成支援事業	助成	畜産経営に参画している女性経営者を参集し、経営を改善するための技術向上及び経営管理能力の向上に資する研修会や同業者・異業種との情報交流会を開催する。
公庫資金活用推進事業(農業経営サポート調査)	受託	日本政策金融公庫資金の借入に際して必要な調査、経営計画の見直し指導等を実施する。
畜産クラスター機械導入事業	受託	畜産クラスター事業のうち機械導入事業について、その円滑な実施を図るため、参加要望書の取りまとめ業務等、事業推進を行う。
畜産クラスター全国実態調査事業	受託	優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等を調査し、課題解決に取り組む経営情報として情報提供する。
畜産クラスター家畜生産性向上対策事業	受託	家畜生産性に係るデータ収集と生産性向上のためのデータ分析等を行う。
酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業	受託	労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化を図る機械装置の導入並びに当該機械装置と一体的な施設の整備を行う。
畜産関係団体調整機能強化事業	受託	生産者等からの各種相談に応じるため、経営支援および経営支援を実施するための団体運営に係る技術、知識等のスキルアップを図る。
貸付事業指導等事業	受託	畜産近代化リース協会が貸付けた機械・車両等について保守管理及び適正な使用に関する指導を実施する。
畜産高度化支援リース事業	受託	畜産高度化支援リース事業のリース物件について、その貸付申請、検収実施及び指導等を行う。

事業名	種別	事業内容
鶏卵生産者経営安定対策事業	受託	群馬県養鶏協会会員以外を対象に鶏卵生産者経営安定対策事業の報告書類、生産者積立の状況管理、羽数確認の現地調査等の事務を行う。
畜産経営支援指導事業	地全協	畜産農家に対する技術指導等を実施し経営支援を行う。
公共牧場活性化支援事業	地全協	公共牧場及び関係者を対象に、牧場管理等に関する研修会を開催する。
畜産環境保全支援事業	地全協	堆肥や副資材の生産者の情報をHPに掲載するとともに、研修会を開催する。
畜産協会情報提供事業	地全協	畜産農家に有用な情報等を収集し、情報誌として生産者、関係団体等に配布するとともに、本会ホームページ等を活用し広く情報提供する。
豚枝肉格付分析情報提供事業	地全協	豚枝肉格付データを収集し、独自の分析を加えた情報を四半期毎に提供する。
女子力発揮支援事業	自主	県内畜産に経営参画している女性を対象として、女子力発揮に総合的に寄与する各種勉強会を開催し、各経営者が抱える課題の抽出及びその改善を支援する。
経営セミナー事業	自主	畜産経営体が高度化技術等の情報を取得するため、講習会等を開催する。

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

獣医学を専攻する大学生に対し、卒業後、群馬県内で産業動物獣医師として従事することを条件に、修学のための資金を共同負担者分と合わせて貸与します。また、酪農ヘルパー利用組合が雇用等により確保している要員の確保・育成に必要な費用の一部補助、酪農従事者が病気、けが等により就業困難となつてヘルパー利用が増加した場合の負担額の軽減のための互助基金の造成とその活用、ヘルパーの活動によって発生した財物の破損等を賠償する保険への加入促進と保険料の一部を補助します。さらに、経営者の高齢化等により継続が困難となる経営の第三者継承への支援、大規模化により雇用を必要としている酪農経営を含む畜産経営に対して、人材確保のための職業紹介や募集に必要な支援及び人員育成のための支援を行います。

実施予定事業：獣医師養成確保修学資金貸与事業ほか 計9事業

事業名	種別	事業内容
獣医師養成確保 修学資金貸与事業	補助	群馬県内で産業動物獣医師になることを希望する獣医学生に共同負担者分と併せて修学資金を貸与する。
酪農経営安定化 支援ヘルパー事業 (組合分)	補助	酪農ヘルパーによる経営安定化の推進を図る組合を支援する。
酪農経営安定化 支援ヘルパー事業 (協会分)	補助	酪農ヘルパーによる経営安定化の推進を図る事業を実施する。
酪農ヘルパー傷 病時等利用互助 事業	補助	酪農ヘルパー利用組合に加入する酪農従事者の病気等により利用された酪農ヘルパー利用料の負担を軽減するため、酪農ヘルパー互助基金を造成し、互助見舞金を交付する。
酪農ヘルパー労 働環境整備事業	補助	酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため補償制度を構築する。
酪農ヘルパー事業 円滑化支援事業	特別	酪農ヘルパー利用組合の運営、要員確保・育成等に必要な経費を補助する。
畜産人材確保育 成事業	地全協	畜産農家の雇用、新規参入、継承の促進のための相談、研修活動を実施する。
畜産生産体制支 援事業	自主	肉用牛ヘルパーの体制構築を推進するためのアンケート調査を行う。
酪農ヘルパー傷 病時等利用互助 事業事務費	自主	酪農ヘルパー互助見舞金の交付事務等を実施する。

(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 畜産及び畜産物への理解醸成

消費者を対象にした畜産及び畜産物に関する研修会や体験交流会の開催、イベントにおける畜産物の栄養知識に関する啓発資料の作成・配布及び畜産物の無償配布、畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布などを通じて消費者の畜産への理解醸成及びリスクコミュニケーション確保のための活動を行います。また、畜産の振興を担う地方競馬場において冠レースを開催し、畜産への理解醸成を図ります。

実施予定事業：生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）ほか 計5事業

事業名	種別	事業内容
生産振興対策事業 (県産鶏卵販売強化)	補助	銘柄卵の啓発資料を作成し、県産銘柄卵を含む鶏卵の消費拡大を図る。
地方競馬支援対策事業	地全協	地方競馬の振興を図るため、競馬場において冠レースを実施する。
畜産普及啓発推進事業	地全協	一般消費者を対象に、畜産への理解を深めるための資料の配布や畜産物の無償配布等を行う。
牧場体験交流事業	地全協	酪農場において、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流を実施する。
群馬の堆肥普及事業	地全協	一般消費者を対象に、畜産堆肥の有用性に関する啓発資料の配布を行う。

イ 家畜及び畜産物の安全性確保

伝達性牛海綿状脳症（BSE）に罹患した牛を確実に食肉流通から隔離することを目的に、死亡した牛の収集、輸送、検査、処理に必要な費用への補助、食肉処理場等における特定危険部位の除去確認に要する費用に対し促進費を助成します。

実施予定事業：牛疾病検査円滑化推進対策事業ほか 計2事業

事業名	種別	事業内容
牛疾病検査円滑化推進対策事業	補助	特定症状牛等の要件を満たす死亡牛のBSE検査に要する運賃、検査料を補助する。
牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務	受託	特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費の交付に必要な確認事務を実施する。

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

重要で悪性の家畜伝染病など、指定する疾病が発生した場合に、飼養する乳牛、肉牛、豚の淘汰した後、経営の再建を図ることを目的に、畜産経営者に対して事業内容の周知、事業への参加の呼びかけ、事業への参加手続等を支援します。

実施予定事業：家畜防疫互助基金支援事業 1事業

事業名	種別	事業内容
家畜防疫互助基金支援事業	補助	海外悪性伝染病が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、生産者等に対する普及啓発、参加手続き事務等を実施する。

工 農場の生産衛生の強化

清浄化が難しく伝播力が強いいため個別経営の取り組みだけでは十分な効果が得られにくい牛豚の伝染性疾病等の発生・流行を防止して畜産物生産の安定を図ることを目的に、検査、予防接種、生産衛生の強化に必要な費用の一部を助成します。また、県内種鶏場等の衛生管理向上のために検査経費の一部を補助します。

実施予定事業：家畜生産農場衛生対策事業ほか 計2事業

事業名	種別	事業内容
家畜生産農場衛生対策事業	補助	次の対策について費用の一部を補助する。 ①ヨーネ病牛の自主とう汰 ②牛白血病に係る農場の検査および吸血昆虫媒介疾病等の発生・流行防止のための資材購入 ③牛ウイルス性下痢・粘膜病に係る検査および陽性牛の自主とう汰、ワクチン接種 ④牛豚飼養農場の飼養衛生管理基準に基づいた衛生指導に必要な費用 ⑤アカバネ病ワクチン接種
群馬県種鶏場等衛生対策事業	自主	県内種鶏場等の衛生管理向上を図ることにより、本県の養鶏振興に寄与する。

オ 家畜の衛生管理の強化

疾病の清浄化及び予防による畜産物の生産の安定を図ることを目的として、ワクチンの購入及び当協会指定獣医師による接種の推進、疾病発生時の対応等を円滑に行うための演習・研修の実施、農場HACCP認証、畜産GAPを普及するための調査・指導、野生獣の家畜に影響を及ぼす疾病の保有状況等についての調査、豚疾病防止のための獣医師による巡回指導、馬の飼養者等への衛生管理に関する調査・講習会、ハチミツの安全性確保のための検査等について支援します。

実施予定事業：生産振興対策事業（優良はちみつ生産）ほか 計13事業

事業名	種別	事業内容
生産振興対策事業（優良はちみつ生産）	補助	ハチミツの品質検査に必要な経費の一部を補助する。
馬飼養衛生管理特別対策事業	助成	競走馬以外の馬の飼養衛生管理等についてのアンケート調査、講習会、実習を実施する。
馬伝染性疾病防疫推進対策事業	助成	乗用馬等の馬インフルエンザワクチンおよび馬鼻肺炎ワクチン接種の推進を行う。

事業名	種別	事業内容
予防注射推進強化対策事業	助成	自衛防疫事業の効率的な推進及び予防注射接種率向上のための普及啓発を行う。
地域自衛防疫取組促進対策事業	助成	地域における自主防疫活動の普及啓発を実施する。
地域豚疾病緊急対策推進事業	受託	養豚生産農場において生産性を阻害する要因となっている疾病を特定し、地域一体となった飼養衛生管理基準に基づいた疾病の発生低減・清浄化を図るため、指導獣医師による農場指導および検査の推進を実施する。本県はPRRSを標的の疾病として定めている。今年度から、群馬県事業との協調を図り、疾病対策を推進する。
農場HACCP取組体制緊急強化事業	受託	農場HACCPの普及を図るための講習会の開催、認証に取り組む農場の構築指導を実施する。
畜産GAP拡大推進加速化事業	受託	畜産GAPの普及を図るため、指導員研修会、講習会の開催、認証に取り組む農場の構築指導を実施する。
野生獣衛生体制整備推進確立対策事業	受託	野生獣に家畜伝染病がまん延した場合の連絡等のプラットフォームの構築を図る。狩猟者、猟友会、関係機関との連携のもとにイノシシ、シカの衛生検査を実施し、結果を検討する。
農場HACCP推進支援事業	自主	農場HACCPの普及および農場HACCP認証に取り組む農場の支援を行う。
農場飼養衛生管理強化推進事業	自主	国補助事業・農場飼養衛生管理強化対策事業に該当しない農場指導に限り補助を行う。
家畜衛生推進事業	自主	予防注射に必要な資材の購入、注射に要した費用の支払い等の事務を実施する。
家畜衛生推進事業（公共牧場）	自主	公共牧場で実施する予防注射に必要な資材の購入、注射に要した費用の支払い等の事務を実施する。

(4) 家畜の能力向上を促進する事業

家畜の生産能力は、その個体が持って生まれた性質（遺伝）と飼養される環境条件によって影響を受けることから、家畜が快適に生活できる場を整えるとともに、飼養している家畜の平均能力を遺伝的に引き上げる必要があります。そのため当協会は、家畜の遺伝的な能力と大きな関連がある体型等を中心とした評価に技術と経験を持った職員を配置し、県域を対象とした家畜共進会の開催及び地域における家畜共進会への開催支援、能力の高い種畜の導入経費に対する補助、能力向上に必要な家畜の体型や産肉能力データの収集等を実施します。

実施予定事業：肉用牛経営安定対策補完事業ほか計17事業

事業名	種別	事業内容
肉用牛経営安定対策補完事業	補助	要件を満たす繁殖雌牛を増頭した場合に、増頭実績に応じて奨励金を交付する。
家畜登録促進事業	補助	家畜の血統整理や登録・登記を推進するため、有資格者の養成、研修会等への派遣を行う。
乳牛等改良促進事業(乳牛)	補助	群馬県乳牛共進会を開催するなど、県内乳牛の改良を促進して振興を図る。
乳牛等改良促進事業(繁殖和牛)	補助	群馬県繁殖和牛共進会を開催するなど、県内肉用牛の改良を促進して振興を図る。
乳牛等改良促進事業(肉豚)	補助	群馬県肉豚共進会を開催するなど、県内養豚の改良を促進して振興を図る。
乳牛等改良促進事業(山羊)	補助	群馬県山羊共進会を開催するなど、県内山羊・めん羊の改良を促進して振興を図る。
乳牛等改良促進事業(全日本ホルスタイン共進)	補助	本県からの全日本ホルスタイン共進会への出品を図り、もって乳牛の改良、振興を図る。
高能力純粋種豚安定供給体制確立事業(優良純粋種豚導入)	補助	優良種豚の導入経費の一部を補助する。
高能力純粋種豚安定供給体制確立事業(生産管理指導)	補助	養豚農場の衛生管理状況および種豚生産利用調査を実施する。
和牛全共出品対策事業	特別	第12回全国和牛能力共進会の出品対策のための調査、指導を実施する。
家畜共進会運営強化推進事業	特別	地域で行う家畜共進会の実施に必要な費用の一部を助成する。

事業名	種別	事業内容
育種価評価活用促進事業	特別	県内で肥育された肉牛の産肉データ6形質を収集して育種価を解析し、広く公表することにより県内産肉牛の能力向上を図る。更にその結果を解説する研修会を開催する。
ゲノミック評価活用推進事業	特別	ゲノミック評価を活用し、早期に繁殖雌牛候補の能力を把握し、雌牛の選抜や保留の判断材料の一つとすることで、着実に高能力雌牛を県内に保留できるため、ゲノミック評価申込み雌牛に対し助成を行う。
肉用牛産肉能力平準化促進事業	受託	肉用牛の調整交配及びその結果の調査とりまとめを実施する。
山羊生産活用推進事業	地全協	日本ザーネン種山羊の普及、活用を推進するための情報交換を行う。
農林水産祭参加事業	自主	乳牛共進会、繁殖和牛共進会ならびに優秀な出品牛について、農林水産祭への参加手続きを行う。
家畜共進会褒賞交付事業	自主	地区及び地域で実施する畜産共進会の予選会上位入賞者に対し、賞状等を授与する。

【収益事業1】畜産に関する収益事業

(1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

家畜の血統登録を行う団体から業務の一部を受託し、畜種ごとに定められた登録規程等に基づき、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行収受、登録証の送付等の業務を行います。

実施予定事業：家畜登録事業(4畜種) 計6事業

事業名	種別	事業内容
家畜登録事業	登録	登録申し込みのあった家畜(乳牛、肉牛、豚、山羊)の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行収受、登録証の送付等の事務を実施する。(4畜種、6事業) ①乳牛・ホルスタイン ②乳牛・ジャージー ③和牛 ④和牛・家畜改良事業団 ⑤種豚 ⑥山羊・緬羊

(2) 畜産生産者からの事務受託等に関する事業
畜産生産者から委託を受けていた受託事業の終了に伴い、事務委託先団体に事務委託費の精算を行います。
実施予定事業：養豚経営安定対策推進事業 1事業

事業名	種別	事業内容
養豚経営安定対策推進事業	自主	事務委託先団体あてに委託料(平成30年度分)の精算を行う。

【その他の事業1】 畜産の振興を図る事業
(1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業
畜産生産者等を構成員とする団体の事務を行います。
実施予定事業：団体事務受託(8団体) 計8事業

事業名	種別	事業内容
団体事務受託事業	団体	群馬県乳牛改良協会 群馬県和牛改良組合連絡協議会 群馬県養豚協会 群馬県養鶏協会 群馬県種鶏ふ卵協会 群馬県養蜂協会 群馬県家畜人工授精師協会 群馬県畜産技術連盟

(2) その他事業
「廃棄物の処理と清掃に関する法律」に基づく家畜の死体処理に必要な産業廃棄物管理票(マニフェスト)の販売、畜産に関する情報提供、畜産に関する印刷物の販売等、本会が実施する事業に付随する畜産の振興を図るための事業を行います。



平成31年度収支予算概要

平成31年度においては、補助事業24、助成事業5、特別事業5、受託事業17、家畜登録事業6、事務受託事業9、自主事業24の計90事業を実施し、経常収益1,300,957千円、経常費用1,301,943千円、経常外収支を含めた当期一般正味財産増減額は985千円の減少を見込みます。
これは平成30年度予算と比べて、経常収益80,378千円の減少、経常費用72,510千円の減少となります。その主な理由は新制度となった牛マルキンにおいて交付される交付金について、今年度の補てん金の交付実績を勘案し、減額したことによるものです。



馬飼養衛生管理技術地方講習会を開催しました

馬の飼養衛生管理に関する知識の普及、啓発を図るため、平成31年1月30日(水)に群馬県馬事公苑にて、県内馬飼養者および関係者を対象に馬飼養衛生管理技術地方講習会を開催しました。
日本中央競馬会(JRA)馬事公苑の宮田健二氏を講師にお招きし、「馬の日常管理」と題して、皮膚疾患および寄生虫病の診断・治療・予防について、近年の夏の猛暑に対応するための暑熱対策について等、幅広くお話をいただきました。
JRAの先生の話を知ることができる貴重な機会とあって、参加者は講演中に限らず、休憩時間、講演会終了後にも熱心に質問しており、とても有意義な講習会となりました。



講習会の様子

死亡牛のBSE検査対象月齢の変更について

平成31年（2019年）4月1日にBSE検査の対象となる死亡牛の月齢が変更されます。検査対象となる死亡牛について十分理解いただき、検査漏れがないようご協力願います。

＜現行＞（平成31年3月31日まで）

	0か月齢	48か月齢	96か月齢
通常の死亡牛			検査対象
起立不能牛			
特定症状牛			

＜変更後＞（平成31年4月1日から）

	0か月齢	48か月齢	96か月齢
通常の死亡牛		変更箇所	検査対象
起立不能牛			
特定症状牛			

【特定症状牛】（検査対象：全月齢）

以下の症状を呈していた又は呈していた可能性が高い牛。

- ① 治療の効果が期待できない進行性の次のいずれかの行動変化があること。
 - a. 興奮しやすい
 - b. 音、光、接触等に対する過敏な反応
 - c. 群内序列の変化
 - d. 搾乳時の持続的な蹴り
 - e. 頭を低くし、柵等に押しつける動作の繰り返し
 - f. 扉、柵等の障害物におけるためらい



- ② 感染症の疑いがなく、かつ、原因が不明の進行性の神経症状があること。

【起立不能牛】（検査対象：48か月齢以上）

死亡前に歩行困難、起立不能等であった牛又は、特定症状牛であること以外の理由によりと畜・解体禁止となり、死亡し、又は淘汰された牛。

※特定症状牛及び起立不能牛の具体的な分類は各家畜保健衛生所までお問合せください。



BSE検査を実施する必要があるかどうかは獣医師の診断が必要となります。

死亡牛の連絡があった際には検案書を作成し、BSE検査を実施する必要があるか確認をお願いします。

肉用牛合同研修会を開催しました

平成31年3月1日(金)に群馬県JAビル大ホールにて、肉用牛合同研修会を下記団体と共同で開催しました。

当日は県内の和牛繁殖農家、肥育農家をはじめとした肉用牛生産の関係者、計265名が参加しました。

研修会は2部構成で、第1部では関係機関からの情報提供が行われました。

情報提供内容

畜産協会：第24回育種価評価成績について

事業団：ゲノミック評価報告書の見方について

全農ぐんま：渋川子牛市場について

畜産試験場：平成30年度ぐんま農業新技術について

畜産課：平成31年度県補助事業等について

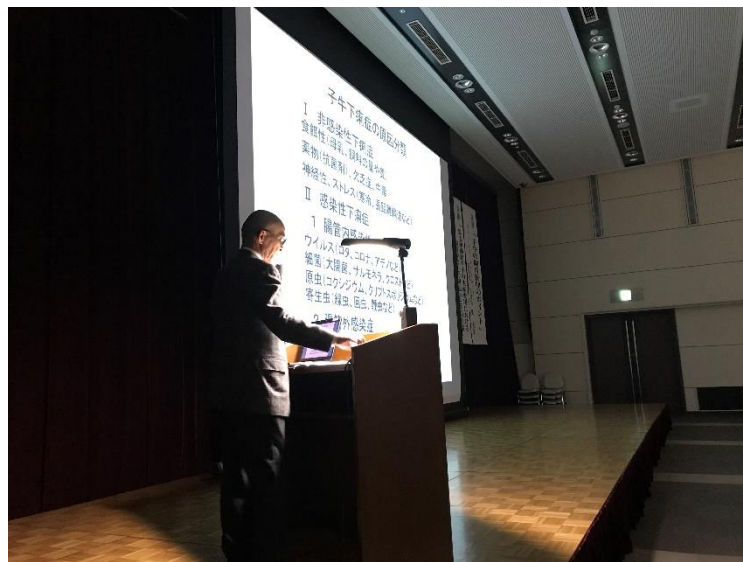
第2部では2名の講師の方に講演をしていただきました。

最初に、「子牛の飼養管理のポイント」という演題で「ジャパンカーフクリニック」医院長の矢田谷 健氏にご講演いただき、初乳の重要性や栄養状態、飼養環境について重点的にお話しいただきました。

続いて、「黒毛和種肥育牛の生産現場における飼養管理上の問題点とその対策」という演題で、「株式会社微生物科学研究所 営業支援室」テクニカルアドバイザーの岡 章生氏にご講演いただき、肥育素牛のタイプ別による肥育試験結果や、育成期の粗飼料の給与割合についてもお話しいただきました。



研修会の様子



講師の矢田谷 健氏

共催：一般社団法人家畜改良事業団 前橋種雄牛センター
全国農業協同組合連合会 群馬県本部
群馬県JA肉牛肥育部連絡協議会
群馬県JA繁殖和牛部連絡協議会
群馬県和牛改良組合連絡協議会

価格安定事業の状況

■肉用子牛生産者補給金制度 補給金交付状況

区分				交付単価(千円)					交付頭数(頭)					交付額(円)					交付戸数(戸)				
業対	年次	月次	期別	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑
6	30	1 ~ 3	第4四半期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4 ~ 6	第1四半期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		7 ~ 9	第2四半期	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		10 ~ 12	第3四半期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■肉用牛繁殖経営支援事業 支援金交付状況

区分				交付単価(千円)					交付頭数(頭)					交付額(円)					交付戸数(戸)				
業対	年次	月次	期別	黒毛	褐毛	他肉			黒毛	褐毛	他肉			黒毛	褐毛	他肉			黒毛	褐毛	他肉		
30	30	1 ~ 3	第4四半期	0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
		4 ~ 6	第1四半期	0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
		7 ~ 9	第2四半期	0	0	58.5			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
		10 ~ 12	第3四半期	0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		
		計		0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0		

■肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン) 補填金交付状況

業対	平成30年度		品種区分	通常		生産者積立金免除牛		交付金額(円)	交付戸数(戸)	交付日
				頭数(頭)	交付単価(円)	頭数(頭)	交付単価(円)			
4	10月	概算	肉専用種			0	0	0		12/25
			交雑種	1,084	21,700	0	0	23,522,800	8	
			乳用種	149	30,300	0	0	4,514,700	93	
		確定	肉専用種			0	0	0		2/26
			交雑種	1,084	25,200	0	0	27,316,800	8	
			乳用種	149	33,700	0	0	5,021,300	93	
	11月	概算	肉専用種			0	0	0		1/28
			交雑種			0	0	0		
			乳用種	148	30,300	0	0	4,484,400	9	
		確定	肉専用種			0	0	0		2/26
			交雑種			0	0	0		
			乳用種	148	33,400	0	0	4,943,200	9	
	12月	確定	肉専用種			0	0	0		2/26
			交雑種			0	0	0		
			乳用種	65	39,700	0	0	2,580,500	7	

■養豚経営安定対策事業(豚マルキン)

年次	月次	期別	補填金交付			
			単価(円)	頭数(頭)	総額(円)	戸数(戸)
30		4 ~ 6 第1四半期	概算	0	0	0
			確定	0	0	0
		7 ~ 9 第2四半期(第1含む)	概算	0	0	0
			確定	0	0	0
		10 ~ 12 第3四半期(第1~2含む)	概算	0	0	0
			確定	0	0	0

みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催日程

◆BAOO高崎

群馬県高崎市岩押町 12 - 16

お問合せ：027-322-5192

旧高崎競馬場跡地を利用した場

外馬券売り場開催日には、高崎駅

東口から無料シャトルバスを運行



◆オフト伊勢崎

群馬県伊勢崎市宮子町 3074

伊勢崎オートレース場

グリーンスタンド4階・5階

お問合せ：0270-23-0535

オートレース場内のモニターで

ゆったりと競馬を楽しめます

地方競馬の収益金は
畜産の振興に役立っています

地方競馬 場外発売日程

ナイター 薄暮開催

2019年4月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
																													
川崎	川崎	川崎	川崎	川崎			大井	大井	大井	大井	大井			船橋	船橋	船橋	船橋	船橋			大井	大井	大井	大井	大井				浦和
		SⅢ						SⅢ	JpnⅢ							JpnⅢ						SⅠ	SⅠ						

ナイター 薄暮開催

2019年5月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
浦和	浦和	浦和			船橋	船橋	船橋	船橋	船橋			川崎	川崎	川崎	川崎	川崎			大井	大井	大井	大井	大井			浦和	浦和	浦和	浦和	浦和
SⅢ					JpnⅠ		SⅢ						SⅢ							SⅠ							JpnⅡ			

ナイター 薄暮開催

2019年6月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		大井	大井	大井	大井	大井			川崎	川崎	川崎	川崎	川崎			船橋	船橋	船橋	船橋	船橋			大井	大井	大井	浦和	浦和		
				S I						Jpn II							S III							S II	Jpn I				
																										大井	大井		

詳しくは南関東4競馬サイト：<http://www.nankankeiba.com/index.html> をご覧ください。